

広報部便り



今号の特集「一人一人に確かな『話す力・聞く力』を身につけさせる」は、いかがでしたでしょうか。甲斐雄一郎先生は、活動の目的と国語科としてねらいを十分に理解して授業の準備に臨むことが、一人一人に確かな『話す力・聞く力』を身につけさせられるのではないかと述べられています。効果的な授業を展開するにあたり、見落としてはならない、重要なことだと思いました。

また、甲斐先生はPISAの調査結果にも触れられており、PISAの言う読解リテラシーが「読むこと」だけの問題ではないことを、あらためて知ることになりました。PISAの調査結果は、一昨年十二月に発表されたにもかかわらず、今もなお注目されています。今回は、PISAの調査結果を検証し、日々の授業に結びつけるヒントをご紹介します。

さらに、次号からは「国語教育相談室」全体のリニューアルを予定しております。これまでいただいたみなさんのご意見をもとに、よりよい情報をお伝えできるよう企画・編集中です。どうぞ、ご期待ください。

光村チャンネル



「シーズン・メッセージ冬号」（一月・二月）に、高校野球甲子園大会で三度の全国制覇を果たした茨城県常総学院の木内幸男さんとNHKで数々のスポーツ実況・キャスターをされ、現在はスポーツ・アナリストとして活躍の西田善夫さんの対談、「一人一人に『言葉のストライク・ゾーン』がある」を掲載しました。子どもと向き合うことの大切さ、スポーツの中での言葉の持つ意味をあらためて感じる対談です。ぜひ、ご覧ください。

【研究会のご案内】

■愛知教育大学付属名古屋小学校教育研究発表協議会
開催日 平成十八年五月三十一日（水）

会場 愛知教育大学付属名古屋小学校

テーマ 「未来をたくましく生き抜くことができる子」の育成をめざして
「とらえる力」「見通して解決する力」を
発揮させる学習の流れの工夫」

内容

研究概要の説明、公開授業（各教科、総合学習、帰国児童教育）
研究発表協議会（各教科、帰国児童教育）
講演（今後の学校教育の方向性と教師への期待） 仮題
教育評論家 尾木直樹

連絡先

愛知教育大学付属名古屋小学校
〒四六・〇〇四七 名古屋市中区大幸南一・二二六
TEL 〇五二（七二二）四六一六
FAX 〇五二（七二二）三六九〇
<http://www.np.aichi-edu.ac.jp/>

【書籍のご案内】

■『授業改革に挑む』（東海市教職員会・代表 井上正司著 文芸社）
昨年、このページでご案内した「愛知県東海市教育実践総合発表会（平成十六年十一月十八・十九日開催）」が本になりました。習熟度別少人数指導、小中連携による英語活動など、授業改革と、そのための教師の意識改革に挑んだ東海市の取り組みが一冊にまとめられています。

申し込み先 東海市立富木島中学校 FAX 〇五二（六〇三）一三五六
E-mail fukisim@ma.medias.ne.jp

光村図書ホームページ「光村チャンネルの全国研究会情報」では、全国の研究会の日程や内容を随時ご紹介しています。
<http://www.mitsunura-tosho.co.jp/>